

特集

次の10年間へ…

確かな実りを紡ぐ 創生実現予算

平成30年度は、第4次岡谷市総合計画の最終年度であり、整備が完了した6つの基盤施設をはじめ、各種施策、事業など、これまでの成果を紡ぎ、束ね合わせて次の10年間へつないでいくためのとても重要な年です。そこで、今年度を「新たな時代を紡ぐ年」と位置づけました。

市民だれもが安全で安心して、健康で生きがいを持って暮らすことができ、このまちに住み、働くことに誇りと自信、そして、愛着を持てるまち、そんな「みんなが元気に輝くたくましいまち岡谷」の実現と、将来にわたって持続可能で、将来のまちに多くの夢と希望を描ける確かなまちづくりを、これまで以上に創意工夫を重ねながら、積極的に取り組んでいきます。

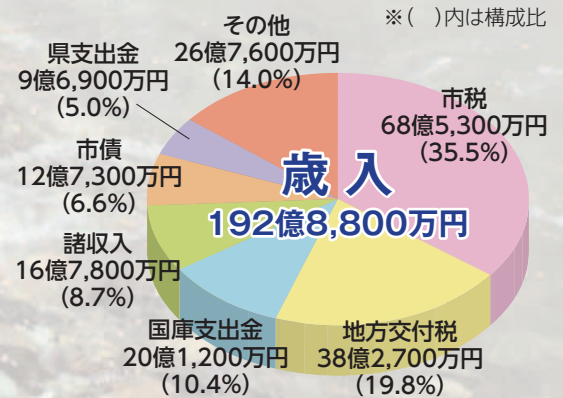
平成30年度予算

◆平成30年度予算一覧 ※前年度比較の△印は、減額を意味します。

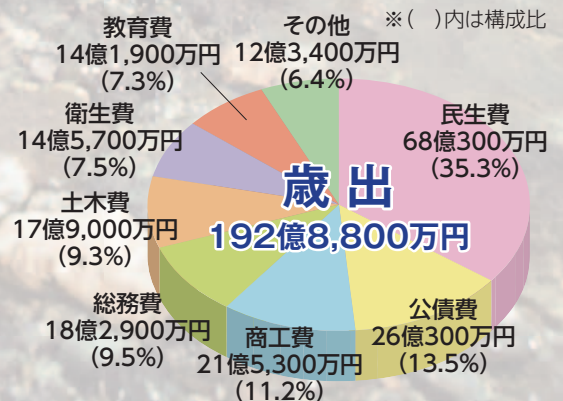
会計名	予算額	前年度比較
一般会計	192億8,800万円	△4億2,200万円
特別会計	国民健康保険事業	46億9,920万円 △10億1,630万円
	地域開発事業	3億8,030万円 △2,330万円
	分収造林事業	1,190万円 △190万円
	霊園事業	4,230万円 2,460万円
	温泉事業	3,910万円 1,020万円
	後期高齢者医療事業	7億8,410万円 3,250万円
	計	59億5,690万円 △9億7,420万円
湊財産区一般会計	110万円 △430万円	
企業会計	水道事業	15億957万7千円 8,770万7千円
	下水道事業	29億76万9千円 △1億335万3千円
	病院事業	79億1,010万1千円 2億5,298万3千円
	計	123億2,044万7千円 2億3,733万7千円
合計	375億6,644万7千円 △11億6,316万3千円	

※企業会計の金額は、収益的支出と資本的支出の合計です。

◆一般会計の歳入(市の収入)



◆一般会計の歳出(市の経費)



おもな事業と予算のあらまし

1 たくましい産業の創造（後期重点プロジェクト）

設備投資に係る固定資産税の特例措置（新規）

マンパワー事業

「生産性向上特別措置法」および市が策定する「導入促進基本計画」に基づき、市内企業が策定する「先端設備等導入計画」を市が認定した場合、今年度から3年間において、新たな設備投資に係る固定資産税をゼロとする特例措置をめざします。また、市内企業が「ものづくりサービス補助金」など、国の支援制度を積極的に活用できるよう、事業環境の整備に取り組みます。

地域経済牽引事業（新規）

マンパワー事業

諏訪地域の工業・商業・観光・農業など、産業全体において、地域経済の好循環を実現させるため、県との連携のもと「長野県 諏訪圏6市町村基本計画」に基づき、地域経済牽引事業者をはじめ、地域全体の活性化を図ります。

IoT導入支援事業（新規）

165万5千円

IoTの導入効果について、先進企業の視察および講習会を通して知見を深めるとともに、国などの支援策について情報提供を行い、IoTの導入を加速し、市内企業の生産工程の効率化、生産性の向上を促進します。また、製造現場にIoTを導入するために必要な経費の一部を助成します。

※補助対象経費の1/3以内、上限額50万円

岡谷市街なかにぎわい創出事業

10万円

昨年度行った商業環境調査の結果を検証・分析し、今後の商業振興施策を検討するとともに、街なかのにぎわいを創出するための計画策定に向け、関係機関などとの協議を進めます。

「湖に映える、美しいものづくりのまち岡谷」

発信事業（新規）

15万1千円

誘客拡大を図るため、外国人観光客を始め多くの観光客が集まる場所において、岡谷市の旬な情報を発信し、広く岡谷市をPRします。今年度は東京スカイツリーにおいてPRを行います。



小口太郎生誕120周年・

顕彰碑等建立30周年記念事業（新規）

72万6千円

岡谷市の偉人を偲ぶとともに、次世代を担う小・中・高校生などに対する偉人継承のほか、観光の振興、まちの活性化を図るため、記念式典および記念展示などの記念事業を行います。



地域おこし協力隊導入事業（新規）

200万円

岡谷ブランドの核となる「オール岡谷産のシルク商品」の確立や岡谷ブランドブックのアクションプランを推進するため、地域力強化の担い手となる人材を確保し、養蚕・製糸・製品化に携わるなかで、協力隊員の岡谷市への定住・定着を図ります。なお、今年度は各種のマッチングイベントなどに参加し協力隊員の募集を行います。

蚕糸博物館企画展等開催事業

319万1千円

蚕糸博物館（シルクファクトおかや）の開館4周年を記念とした企画展を開催し、「おかやブランド」の拠点施設として、シルク文化の伝承を行います。

●千年の色～吉岡幸雄 古き日本の美しき世界～（仮称）

4月中旬～5月下旬

古代からの伝統色の再現に取り組む「染司よしおか」5代目当主吉岡幸雄氏の色の世界を、染めの材料・技法とあわせ復元された衣装などを展示します。

●皇室のご養蚕とシルク岡谷（仮称）

9月上旬～10月下旬

皇后さまのご養蚕のようすと皇室で受け継がれてきたご養蚕の歩みを紹介するとともに、実際に使用されたご養蚕の道具一式などを展示します。



林道整備事業（拡充）

5,276万円

安全・安心な林道整備を推進するため、昨年度に引き続き、林道常現寺線の整備を行うとともに、林道横河山線に架かる観音橋の架替工事を行います。

若年人材確保事業（新規）

122万円

県外大学などへ進学した学生に対し、年末企業研究会、市内企業見学会などへの参加ツアーを開催し、学生の就職活動を段階的にサポートすることで若年人材の確保を図ります。また、大学生などのインターンシップを促進するため、実施した企業の受け入れに必要な経費を補助します。



2 輝く子どもの育成（後期重点プロジェクト）

「おかやでスタート!」結婚新生活支援事業(新規)

120万円

結婚に伴う経済的不安を解消するため、低所得の新婚世帯の住居費および引越に必要な経費の一部を支援します。

- 対象世帯：夫婦共に34歳以下かつ世帯所得340万円未満の新婚世帯
- 対象経費：結婚に伴う新規の住宅取得費用・住宅賃貸費用・引越費用
- 上限金額：1世帯合計30万円

子どもが集まる多機能広場「おかやコドモテラス」

設置促進モデル事業(新規)

48万5千円

子どもの孤立を防ぎ、健やかな成長を支援するため、遊びを通じた学びの提供や学習支援、悩みごとへの相談支援、食事の提供など、一場所多役の子どもの居場所づくりを官民連携によるモデル事業として実施し、課題の検証やノウハウの蓄積などを進めます。

プレママさん応援事業(新規)

マンパワー事業

第1子を妊娠中の母親の不安解消や仲間づくりを支援するため、先輩ママとの交流や専門職との相談の機会を提供し、妊娠中から出産に向けたさまざまな不安や悩みを解消します。

新西堀保育園整備事業(新規)

5,600万円

保育環境の整備、保育サービスの充実を図るため、保育園整備計画に基づき、発達支援施設を併設する新西堀保育園整備を推進します。今年度は基本設計業務および実施設計業務を行います。

第42回全国高等学校総合文化祭「2018信州総文祭

(放送部門)」開催事業(新規)

87万9千円

高等学校教育の一環として、高等学校生徒に芸術文化活動の場を提供することにより、芸術文化活動への参加意欲を喚起し、創造性豊かな人間育成を図るとともに、全国規模での生徒相互の交流・親睦を図ります。岡谷市では、カノラホールをメイン会場として放送部門を開催します。

ふるさと岡谷に学ぶ学習の推進事業(新規)

255万3千円

岡谷スタンダードカリキュラムや岡谷版コミュニティスクールなどの実践を市内全小中学校に拡大・発展させ、魅力と活力ある学校づくりを推進するとともに、地域資源を活用した学習の実践などにより、郷土を愛する心の醸成を育みます。今年度は、市内全小学校の4年生を対象とした、ものづくり体験学習のほか、地域人材を活用した学習支援、キャリア教育、地域資源を活用したふるさと学習などを行います。



学童クラブ室環境快適化事業(新規)

270万円

学童クラブ室の安全で快適な環境を整備するため、計画的に冷房設備を設置します。今年度は川岸小学校学童クラブ、神明小学校第2学童クラブへ設置します。



岡谷子ども未来塾

(放課後の中学生学習支援事業)(新規) 150万6千円

苦手教科の解消、学習の習慣づけ、学習意欲の高揚を図るため、教員OBなどの地域人材を活用し学習支援を行います。

対象者：中学2年生 回数：各校10回程度

人数：各校20名程度 科目：英語・数学

3 安全・安心の伸展（後期重点プロジェクト）

「おいしく たのしく」おかや食育プラン推進事業(新規)

64万3千円

生涯にわたって健康で心豊かな生活を送ることができるよう食育の推進を図るため、岡谷市食育推進計画に基づき、ライフステージに合わせた各種栄養講座、食育推進に関わる人材育成などを行います。

「健康寿命」延ばそおかや事業(新規)

46万1千円

健康寿命の延伸を推進するため、特定健診の受診率向上に取り組むほか、健康意識向上のための学習の場の提供、特定保健指導の実施、またハイリスク者への個別対応を強化します。

肝炎対策推進事業(新規)

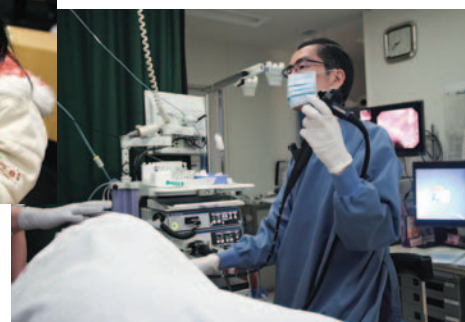
20万9千円

疾病の早期発見・早期治療に結びつけ、肝炎による健康障害を回避するため、40歳の市民を対象として肝炎ウイルス検査を実施します。

地域生活支援拠点整備事業(新規)

112万4千円

障がい者やその家族が抱える急病・災害など緊急時の不安を解消するため、相談体制や一時避難場所の確保など、安心を担保する体制を諏訪圏全体で整備します。



3 安全・安心の伸展 (後期重点プロジェクト) 続き

空き家対策事業 (拡充)

218万2千円

空き家の利活用および適正管理を推進するため、岡谷市空き家等対策計画に基づく施策を展開します。不良住宅の判定がされた空き家の解体に対して、その費用の1/2以内で上限20万円までを補助するほか、新たに、空き家を利用したワークショップ、相談会などを行い、空き家対策の推進を図るとともに、空き家バンク制度の活用を促進するため、空き家バンク登録者に対して、登録物件の成約時に空き家活用奨励金を交付します。



老朽団地住替事業 (拡充)

400万円

ストック活用計画において廃止の方針となっている老朽化が著しい団地の入居者に対し、移転費用や家賃について支援措置を行い、他の市営住宅への住み替えを促進することで、入居者の安全性の確保と市営住宅の集約による管理の効率化を図ります。

住宅防災・減災事業 (拡充)

992万円

住宅の耐震診断・耐震改修を促進し、まちの安全性を高めるため、耐震診断および耐震改修に要する費用の一部を助成します。今年度は木造住宅の耐震改修に対する補助上限額を100万円とし、さらに促進を図ります。

総合防災訓練開催事業 (新規)

57万円

市民の防災・減災に対する意識の高揚を図り、組織体制の機能確認、評価、実効性の検証を行うため、3年に1度の総合防災訓練を実施します。今年度は岡谷西部中学校を主会場とし、避難所開設訓練、避難誘導訓練、倒壊家屋救出訓練など30種目程度の訓練を行います。



そのほか

コンビニ交付サービス事業 (新規)

3,667万7千円

マイナンバーカードを利用して、市町村が発行する「住民票の写し」、「印鑑登録証明書」などの証明書を、全国のコンビニエンスストアなどのマルチコピー機から取得することができる「コンビニ交付サービス」を、諏訪6市町村共同で導入・実施し、市民サービスの向上を図ります。

道水路維持補修事業

2億8,943万9千円

舗装の打ち換え、側溝改修など計画的かつ予防的な維持修繕に取り組むとともに、擁壁などの構造物に対するきめ細かな維持修繕を行うことにより、施設の長寿命化を図りつつ、安全で快適な道路環境を保持します。



- 4号線(間下道線)
- 10号線(十五社通り線)
- 11号線(今井通り線)
- 12号線(小井川東町線)
- 19号線(鎌倉街道線)
- 32号線(湖岸通り線)

ほか

道水路新設改良事業

3億396万9千円

幅員4m以上の生活道路整備を基本に、道路の新設、現道の拡幅、視距改良、交差点改良、道路側溝・水路などの排水施設整備、舗装の改築などを実施し、安全で快適な道路環境を構築します。

- 湊5号線
- 湊118号線
- 長地1号線
- 長地347号線 ほか

美術考古館 開館5周年記念事業 (新規)

190万4千円

美術考古館のリニューアルオープン5周年を記念して、各種の作品展を開催し、館のさらなる発展と入館者数の増を図ります。

- 生誕100周年 早出守雄展
- 若手アーティスト育成展示
- 県展を支えた岡谷の巨匠展
- 燃え上がる火焰土器展
- 生誕110周年 野村千春展
- 縄文の顔大集合展

縄文文化情報発信事業 (新規)

3千円

広域的に歴史や文化を学び、郷土への愛着と誇りを生み出すことで、ふるさとの再発見につなげます。今年度は黒曜石の発掘と流通に焦点を当て、下諏訪町との共同により、梨久保遺跡と星ヶ塔黒曜石原産地遺跡などを巡る親子バスツアーを開催します。

図書館はつらつ来^{らい}ぶらり事業 (新規) マンパワー事業

高齢者の図書館利用の促進と認知症予防・介護予防を図るため、シニア世代の関心が高い図書コーナーを設置するほか、図書館利用講座などを開催します。

第5次岡谷市総合計画策定事業

190万円

岡谷市がめざす将来都市像を明らかにするとともに、その実現に向けた具体的な取り組みを定めるため、平成31年度を初年度とする「第5次岡谷市総合計画」を策定します。



問合せ●企画課(内線1521)・財政課(内線1531)